

中小企業信用保険法第2条第5項  
第2号ハの規定による認定申請書

平成 年 月 日

真岡市長 殿

申請者  
住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印

私は、 \_\_\_\_\_ が、平成 年 月 日から \_\_\_\_\_ を行っていることにより、  
(注1)

下記のとおり売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、  
中小企業信用保険法第2条第5項第2号ハの規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1. 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2. 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績)}$$

A : 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

B : Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

(ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \% \text{ (実績見込み)}$$

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 \_\_\_\_\_ 円

D : Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

(注1) 経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。

(注2) 2の(ロ)の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長または特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関または信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申し込みを行うことが必要です。

真商第 \_\_\_\_\_ 号  
平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：平成 年 月 日～平成 年 月 日まで

真岡市長 石坂真一 印